



## 4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
トマト	りんか409 (台木:グリーンフォース)	雨よけ・夏秋	11,000kg	水田転換畑	20a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
耕起	4/下	セルカ2号	100kg	ロータリ		2.0	1	2.0	軽油 6
ハウス被覆	4/上~中	POフィルム		人力			2	24.0	
元 肥 畝 立 て マ ル チ	4/下~5/上	BM苦土重焼燐 スーパー I B S 2 2 2 菜種油粕 珪酸加里特号 シルバーマルチ かん水チューブ	20kg 40kg 90kg 40kg 500m 500m	管理機		2.0	2	26.0	ガソリン 4.0
支 柱 立 て	5/上~5/中	イボ竹 エクセル線 ハウスバンド	1900本 1,000m 5,000m		○1株ごとにイボ竹を立て、最上部にエクセル線、その他はハウスバンドを横にわたし固定する。		2	20.0	
定 植	5/下	苗	1,900本		○1段花房が萼割れし始めた頃、株間50cmで定植する。		2	36.0	
誘引・摘芽・ 摘果	6/中~9/上	テープナー			○生育に応じて誘引し、摘芽は早めに行う。 ○第1,2果房は3~4果、以降は4~5果を残して摘果する。		2	188.0	
ホルモン処理	6/上~8/下	トマトトーン ジベレリン	400ml 120ml		○各花房2~3花開花時に処理する。 ○高温時は空洞果予防のためジベレリンを混用する。		2	40.5	
か ん 水	6/上~9/上			かん水ポンプ	○第2果房開花までは控えめに、以降は天候に応じてかん水する。	25.0	1	25.0	ガソリン 26.0
追 肥	7/上~9/上	OK-F-3	90kg		○2段花房開花時に第1回の追肥を行い、その後各段の開花時に追肥する		1	3.5	
摘 葉	8/上~9/下				○病気の葉やムレ葉を取り除く。		2	80.0	

技術体系

項目 作業名	耕種基準			作業基準				燃料 消費量 (%/10a)	
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員		延労働 時間
病虫害防除	6/上~9/下	ダイジノ粒剤5 ダントツ粒剤 ダコニール1000 ラノテープ カスミンボトマー アキ乳剤 スミレント水和剤 ウララDF ダイアメリットDF コルト顆粒水和剤 プロボース顆粒水和剤 ロブテール水和剤 スピノース顆粒水和剤 スタークル顆粒水溶剤 ベルカートフロアブル プレハソフロアブル5 ホソサイト水和剤80 アフェットフロアブル アファム乳剤	4kg 1900g 200ml 10m <sup>2</sup> 200g 100ml 200g 100g 266g 100g 400g 400g 40g 67g 100ml 200ml 250g 100ml 100ml	動力噴霧機		12.0	2	12.0	ガソリン 20.0
収穫・出荷	7/下~10/下	タンボール他	2,750ケース	軽トラック	○共同選果場利用	10.0	2	276.0	ガソリン 10.0
後片付け	10/上~11/上				○残さはほ場外へ持ち出し処分する。		2	70.0	
堆肥散布	11月上旬	堆肥	2t	トラクタ		4.0	2	12.0	軽油 12
合 計								815.0	

## 5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	3,150,000	生産量①：10,500 kg 単価②：300 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	3,150,000	
生産原価	種 苗 費	307,800	
	肥 料 費	60,859	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	68,903	〃
	諸 材 料 費	95,257	〃
	動力光熱費	13,783	
	農 具 費	28,308	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	96,324	建物・構築物負担価額×1%、ビニール更新費
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	14,900	
	雇 用 労 賃	38,790	
	減価償却費⑤	626,714	別表のとおり
	土地改良費	1,970	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	1,353,608	
販売費一般	出荷資材費	252,000	
	販 売 諸 費	1,054,200	
	諸税負担金	9,041	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	16,943	農業新聞購読料、電話代
	支払利息⑦	1,275	借入資本利率2%
	小計 (C)	1,333,458	
経 営 費 (D)	2,687,066	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	1,129,310	農 従 労 働 時 間： 849.9 生産管理労働時間 18.8 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	3,816,376	主産物単位当たり 363 円/kg 注) (E) = (D) + ⑧ - ④	
自己資本	流動資本利子⑨	63,768	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04
利子(F)	固定資本利子	114,420	利率4%
自 作 地 地 代 (G)	11,000		
全算入生産費 (H)	4,005,564	生産物単位当たり 381 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	462,934	時間当たり 533 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	15	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-855,564	注) (K) = ③ - (H)	
家族労働報酬 (L)	273,746	時間当たり 315 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-666,376	注) (M) = (I) - ⑧	

